

5月30日(水)～6月28日(木) 満月セレクト

— 今回のセクター ご紹介 —

Music Selector : 沖野 修也 (KYOTO JAZZ MASSIVE/KYOTO JAZZ SEXTET)



沖野 修也

音楽プロデューサー/選曲家/作曲家/執筆家/ラジオDJ/マルチ・クリエイター。これまで世界40ヶ国140都市にDJやバンドで招聘されて来た実績を持つ。著書に、『DJ 選曲術』や『クラブ・ジャズ入門』、自伝『職業、DJ、25年』等がある。2017年6月、ジャズ・プロジェクト、Kyoto Jazz Sextetのセカンド・アルバム『UNITY』をブルー・ノートよりリリース。現在、InterFM『JAZZ ain't Jazz』にて番組ナビゲーターを担当(毎週日曜日16時)。有線放送内12チャンネルにて"沖野修也 presents Music in The Room"を監修。GQ Japanオフィシャル・ブロガーでもある。

今回のセレクトCD

1.



1. Moonchild / Voyager (Tru Thoughts / BRC-549)

僕の番組“JAZZ ain't Jazz”の去年のアワードでベスト・アルバム賞を受賞した作品。洗練された音楽性と穏やかな世界観は唯一無二。ジャジーでメロウなR&Bです。

2.



2. Dee Dee Bridgewater / Afro Blue (King / KICJ 86)

今も現役で活躍するジャズ・ボーカルのレジェンド。何とデビュー作は日本で制作。名曲カバーのセンスもさることながら彼女のボーカルの表現力が素晴らしい。名盤!

3.



3. Ruth Koleva / Ruth (Flat Line Collective / 040232072833)

ブルガリアのポップ・ボーカリストがUKのドラマー兼プロデューサーと組んだ作品。現代ジャズを見事に取り入れたモダンな内容は、実に美しく同時に繊細でもある。

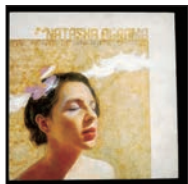
4.



4. Ryo Kawasaki / Mirror Of My Mind (Sony / SICJ327)

日本のフュージョン界の大御所、川崎瞭さんの世界的なヒット作。ブラジリアン・フレイバー溢れる中に、煌めくインプロビゼーションが満載。ボーカル曲も秀逸。

5.



5. Natasha Agrama / The Heart Of Infinite Change (World Galaxy / WG008)

義父でもあるジョージ・デュークやスタンリー・クラークが参加した気鋭女性ボーカリストのデビュー・アルバム。ジョー・ヘンダーソンやMos Defのカバーも収録。